

平成21年3月期 中間決算の概要

当中間期のクローラクレーン世界需要は日本、北米、欧州の一部の先進国では先行きに不透明感が見られるものの、資源国や新興国では前年に引き続き堅調に推移し、全体としては依然として高い水準を維持しました。

海外の主要市場である北米ではサブプライムローン問題や個人消費の減少などで景気減速が顕著になっておりますが、空港・道路やエネルギー関連施設への投資によってクレーン需要は順調に推移しました。またアジア市場では、韓国は先行きは不透明感があるものの、造船所向けの需要は堅調に推移し、インドはインフラ整備やエネルギー関連施設への投資が進められており、需要は前年に引き続き増加しました。中東市場は潤沢なオイルマネーによる設備投資が継続したことで、前年に引き続き需要は増加しました。中国でも小型機種を中心に需要は引き続き高水準で推移しました。

一方国内では、公共工事は引き続き減少傾向にあり、さらに中堅ゼネコンやデベロッパーの倒産件数も増加するなど民間工事にも陰りが見えてきましたが、老朽化した機械の入替え需要などにより新車需要は増加しました。

こうした市場環境の中、当社は主力工場である名古屋工場の生産能力の強化を推進し、増産体制の構築に取り組む一方、資材価格の高騰や固定費の抑制に努めました。

海外事業については、北米ではLink-Belt Construction Equipment Companyとの協力体制の下で、需要が増えている中型クラスの機種を中心に拡販を進めました。欧州地域においては、Hitachi Construction Machinery (Europe) N.V.と連携し、中東・ロシア・アフリカなど広範囲に亘り営業・サービス活動を展開しました。また需要が堅調に推移しているアジア地域では各地域の主要代理店との関係を強化を、中国では子会社の日立住友重機械建機起重機（上海）有限公司が現地販売・サービス活動を強化するなど各地域別の事業戦略を進めました。その結果、当中間期の海外売上高は、14,549百万円（前中間期比+57%）となりました。

国内事業については、クローラクレーンの新車需要は前中間期に比べて40%以上増加しました。その中で当社は直接販売・直接サービス体制の下、顧客満足度の向上の強化に引き続き取り組んだ結果、販売台数を大幅に伸ばし、当中間期の国内売上高は9,564百万円（前中間期比+49%）となり、トップシェアを奪回することができました。

このような事業活動の結果、当中間期の売上高、営業利益・経常利益及び当期純利益は、前中間期を大きく上回りました。

【平成21年3月期中間の経営成績（連結）】

	対前中間期		対前中間期		対前中間期		中間(当期)		対前中間期	
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	純利益	増減率		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
当中間期	24,113	(54.7)	2,331	(108.5)	2,264	(105.3)	1,432	(142.7)		
前中間期	15,589		1,118		1,103		590			
前期	34,792		2,608		2,478		1,404			

当年度下期のクローラクレーン市場は、米国発の金融問題が実体経済へ波及することにより、世界需要の変動、資材価格の高騰や為替変動など事業環境の先行き不透明感が増しておりますが、下記の重点方針を推進することで、中期計画の前倒し達成とさらなる事業の飛躍を目指します。

- 1) 生産能力の強化と生産の効率化を進めます。
- 2) 工場・営業・サービス一体となって品質の向上に努めます。
- 3) 顧客満足度のさらなる向上を目指し、関係会社及び代理店との連携強化を図ります。
- 4) 市場の要求に合った新機種開発を継続的に推進します。
- 5) 部品サービス事業を強化し、安定収益の確保を図ります。
- 6) キャッシュフローの改善を図るとともに、内部統制を重視して企業体質の強化を図ります。

平成21年3月期 中間決算の概要

1. 当期の業績（連結）（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

(1) 経営成績

	対前中間期		対前中間期		対前中間期		中間(当期) 対前中間期	
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	純利益	増減率
当中間期	百万円 24,113	% (54.7)	百万円 2,331	% (108.5)	百万円 2,264	% (105.3)	百万円 1,432	% (142.7)
前中間期	15,589		1,118		1,103		590	
前期	34,792		2,608		2,478		1,404	

2. 当期の業績（単体）（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

(1) 経営成績

	対前中間期		対前中間期		対前中間期		中間(当期) 対前中間期		1株当たり	
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	純利益	増減率	中間(当期)純利益	
当中間期	百万円 23,965	% (54.8)	百万円 2,288	% (106.5)	百万円 2,238	% (103.3)	百万円 1,398	% (146.1)	円	銭
前中間期	15,485		1,108		1,101		568		7,100	63
前期	34,766		2,573		2,452		1,336		16,711	1

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり	
	百万円		百万円		%		純資産	
当中間期	23,476		9,262		39.5		円	銭
前中間期	17,811		7,495		42.1		93,694	57
前期	20,957		8,264		39.4		103,305	0

3. 貸借対照表（単体）

（単位：百万円）

	当 期		前 期		増 減	前 期	
	（ H20. 9. 30現在 ）		（ H20. 3. 31現在 ）			（ H19. 9. 30現在 ）	
<資 産 の 部>		%		%			%
(流動資産)	(20,169)	85.9	(17,567)	83.8	(2,602)	(15,186)	85.3
現金及び預金	1,801		132		1,669	1,153	
受取手形及び売掛金	8,057		7,710		347	7,015	
棚卸資産	9,249		8,638		611	6,315	
その他	1,018		1,076		△58	698	
(固定資産)	(3,306)	14.1	(3,389)	16.2	(△83)	(2,625)	14.7
有形固定資産	2,113		2,138		△25	1,411	
無形固定資産	727		786		△59	801	
投資その他の資産	465		464		1	412	
資 産 合 計	23,476	100.0	20,957	100.0	2,519	17,811	100.0

（単位：百万円）

	当 期		前 期		増 減	前 期	
	（ H20. 9. 30現在 ）		（ H20. 3. 31現在 ）			（ H19. 9. 30現在 ）	
<負 債 の 部>		%		%			%
(流動負債)	(14,169)	60.4	(12,656)	60.4	(1,513)	(10,242)	57.5
支払手形及び買掛金	11,652		10,666		986	8,430	
その他	2,505		1,968		537	1,800	
(固定負債)	(44)	0.2	(36)	0.2	(8)	(73)	0.4
その他	43		35		8	72	
負 債 合 計	14,213	60.5	12,692	60.6	1,521	10,316	57.9
<純 資 産 の 部>							
(株主資本)	(9,262)	39.5	(8,264)	39.4	(998)	(7,495)	42.1
資本金	4,000		4,000		0	4,000	
利益剰余金	5,262		4,264		998	3,495	
純 資 産 合 計	9,262	39.5	8,264	39.4	998	7,495	42.1
負債及び純資産合計	23,476	100.0	20,957	100.0	2,519	17,811	100.0

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 損益計算書（単体）

（単位：百万円）

	当中間期 H20. 4. 1から H20. 9. 30まで		前中間期 H19. 4. 1から H19. 9. 30まで		増減		前期 H19. 4. 1から H20. 3. 31まで	
		%		%		%		%
(経常損益の部)								
営業損益の部								
売上高	23,965	100.0	15,485	100.0	8,480	54.8	34,766	100.0
売上原価	19,608	81.8	12,322	79.6	7,286		28,022	80.6
売上総利益	4,357	18.2	3,162	20.4	1,195	37.8	6,744	19.4
販売費及び一般管理費	2,068	8.6	2,054	13.3	14		4,170	12.0
営業利益	2,288	9.5	1,108	7.2	1,180	106.5	2,573	7.4
営業外損益の部								
営業外収益								
受取利息及び配当金	14		5		9		10	
雑収入	3		2		1		6	
計	17		8		9		17	
営業外費用								
雑損失	67		15		52		138	
計	67		15		52		138	
経常利益	2,238	9.3	1,101	7.1	1,137	103.3	2,452	7.1
(特別損益の部)								
特別利益	-		-		-		-	
特別損失	-		-		-		-	
税引前当期利益	2,238	9.3	1,101	7.1	1,137	103.3	2,452	7.1
法人税、住民税及び事業税	907		498		409		1,094	
法人税等調整額	-66		34		-100		21	
当期純利益	1,398	5.8	568	3.7	830	146.1	1,336	3.8

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（お問い合わせ先）
 日立住友重機械建機クレーン株式会社
 経営企画室
 Tel/ (03)3845-1386 Fax/ (03)3845-1379
 〒110-0015 東京都台東区東上野六丁目9番3号
 URL/ <http://www.hsc-crane.com>